

**参考資料【A】 荒瀬ダム上流の要望箇所に対する対応状況(予定)【消防水利】**

● 県で何らかの対応(予定)箇所

● 河川まで降りることが可能又は他の水利がある箇所

- 現状で河川へ降りることが可能な箇所
- 現状で河川へ降りることが困難な箇所
- 既存防火水槽
- 必要な防火水槽

《破木》

- ⑭ 既存階段を補修
- ⑮ 地山をならし、降り道としても活用できるよう整地

防火水槽設置箇所

《佐瀬野》

- ① 堆砂除去の降り道を残しており、河川へ車の進入が可能
- ② 支川上流から河川へ降りることが可能(要望箇所の隣接地が防火水槽)

《葉木》

- ③-i 階段下に緩斜路を設置
- ③-ii 消防水利を目的とした土砂撤去用仮設道路を整備
- ④ H21に地元要望を受けて階段を設置  
ボートハウス下流の階段の延伸を検討
- ⑤ 階段等で河川まで降りることが可能

《与奈久》

- ⑩ 地元水道の消火栓有り  
地元では防火水槽の設置を検討

《下鎌瀬》

- ⑥⑦ 道路嵩上げに伴い、既存階段等の擦り付け等を実施

《上鎌瀬》

- ⑧ 道路嵩上げに伴い、既存降り道の取付等を検討

防火水槽設置箇所

地元と調整し、8.5に集約

《西鎌瀬》

国土交通省の水防災事業において、既存降り道の取付等を実施予定

防火水槽設置箇所

《三坂》

- ⑨ 道路嵩上げに伴い、既存降り道の取付等を検討

《瀬戸石》

- ⑫⑬ 市の設置施設  
現状で河川まで降りることが可能

《中津道》

- ⑩ 火事発生を踏まえ、河川への降り道を手直し
- ⑪ 上流から河川への進入が可能(地元水道の消火栓有り)

※不足防火水槽については、用地確保等の条件が整えば整備予定

この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(坂本、中津道)を背景図として使用したものである。